

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

<地域の現状>

・程よい距離感、プライバシーの尊重を大切にする地域である。その生活スタイルの延長線上で、これまで地域のつながりを持たなかった人やつながりが浅い方、またつながりがあっても周囲に負担をかけたくないとの意識を持った方が高齢となり独居、健康課題、ADL低下などの不安を抱えた時、その不安や課題を抱え込んでしまうことがある。

・課題に対して、自身や家庭、制度の活用等で解決を図ろうとする傾向が高く、また解決力の高い住民も多い。そのような背景もあってか、地域でお互いを支えあうという認識が広がりにくい、一方で高齢独居や高齢夫婦、ひとり親世帯、複合的な課題を抱える世帯など、この地域での安心な暮らしの継続に公的な支援や地域のゆるやかな見守りやつながりが必要な方が散見される。

・住民の健康意識が高く、高齢期に於いてもラジオ体操やウォーキング、グランドゴルフ等の活動は盛んである。一方で後期高齢期の介護保険の認定率が市内でも高い傾向にあり、身近な地域での活動・運動につながっていない方々が潜在していることが伺われる。

・坂道の多い地形であり移動についての支援が必要な方も多い。高齢者になって閉じこもり傾向が強くなった際に外出する選択肢が少ない環境にある。「あおばGO」が開始になっているがまだ高齢者に十分浸透はしていない状況であるため、高齢者にとってわかりやすい活用方法の普及啓発や案内が必要。

・閉じこもり傾向にならないためにもお元気なうちからフレイル予防として、自分のために心身の状態を維持していける為の活動の必要性、周りと繋がることの重要性の周知と働きかけが必要である。

・高齢化が進んでいることで、認知症についての相談も増加している。広く住民に認知症についての正しい理解を普及し、早期受診やゆるやかな見守りが出来る地域づくりが必要。

・子育て世代は講座等は好んで参加されるものの、その後の社会復帰が早く、講座等で出来たつながりの継続性はあまりない傾向がある。長い子育て期間で起こりうる悩みや困りごとを家庭内のみで抱えることが無いよう、話し易い環境や機会が展開できるようにケアプラザとして支援していく必要がある。

<今後の方向性>

以下の「地域のつながりサイクル」が回るよう働きかけを行う  
地域のつながりサイクル

- ①地域の課題や問題をまず地域の各団体と共有し協力できる関係性を構築する。
  - ①地域の集まり・活動に参加していただく。
  - ②身近な地域でのつながりの必要性・フレイル予防の重要性を知っている。
  - ③子どもから高齢者、障がいを持った方や認知症の方など誰もが地域と繋がり、地域での相互的な見守りが自然にできる
- 上記から見えてきた課題を共有して各サイクルにつなげていく

取り組みのテーマ

「あなたの身近な地域でプラスワン」  
例)・身近な地域で活動しているグループに参加する(参加するグループを1つ増やす)  
・身近な地域で相談できる人を1人増やす  
・なじみの場所・お店を作る(1つ増やす)  
・地域に貢献できることを始める(1つ増やす)  
・自治会の活動に参加する

新規	継続	—具体的な取組内容—
□	■	【地域のつながりサイクル①への取り組み】 地域の自治会、老人会、民生委員、他団体に向け地域ケア会議や定例会議の場を通じて課題やつながりの大切さを共有していく
■	□	【つながりサイクル①】 今年度は地域のラジオ体操の活動をマップ化し、地域住民に広く周知、参加を促せられるようにしていく
■	□	【つながりサイクル②】 フレイル予防について既存の事業に加え、今までフォローしていなかった層にも改めて今年度は重点的に周知していく。
■	□	【つながりサイクル③】 認知症についての正しい理解を普及する。認知症の方が求める希望や願いごと、不安、困りごとについて地域ごとの傾向を把握していく。地域の課題となったものはサイクル①へ活かしていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

□ 区からのコメント

令和8年度横浜市美しが丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	民利用施設として、地域住民の方々がどなたでも安心して利用できる公正・中立を意識した対応が取れるよう、地域包括や居宅介護支援ではご利用者及び各事業所について公正・中立な立場であることの説明を確実に伝えるよう研修を実施する。	個人情報保護研修を全職員対象に実施。 事故防止委員会を中心に業務におけるヒヤリハットの集約、検証、研修を実施、また事故発生時には速やかに関係機関への報告を行い、再発防止策を決定、実行する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・ICF視点でのケアマネジメントを行う。 ・委託先の居宅支援事業所へ地域資源について情報提供を行う	・アセスメント力の向上に注力し利用者のニーズを的確に捉え課題解決を図る。定期的に勉強会を行う。 ・介護保険制度や行政サービス、その他地域資源について新しい情報が適切に提供できるよう情報収集を行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 なし	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 なし
職員体制	管理者:1名(常勤兼務) 保健師等:1名(常勤兼務) 社会福祉士:1名(常勤兼務) 介護支援専門員:4名(常勤兼務2・非常勤兼務2)	管理者:1名(常勤兼務) 介護支援専門員:2名以上
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・ご利用者のニーズ把握を基にサービスの質の向上を図る/ ・ご利用者同士、職員、地域の方々等、人と人との繋がりを大切に出来る安心感のある環境を構築していく		
実施体制	【実施日数】月～金曜日(土曜、日曜、年末年始を除く) 【提供時間】9:30～16:35 【定員】40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく利用料金 【その他料金】 昼食代750円、おやつ代50円 作業系レクリエーション材料費(随時)、個別作業代(小物作り)300円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	看護師を1日配置し、質の高い介護や医療的な処置がある利用者も受け入れると同時に個別機能訓練の実施を提供していく		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

**令和8年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

**収入の部**

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料</b>	<b>20,609,696</b>	<b>0</b>	<b>20,609,696</b>	<b>0</b>	<b>20,609,696</b>	横浜市より
内訳 受領額	20,609,696		20,609,696		20,609,696	
内訳 戻入額					0	
<b>自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）</b>			<b>0</b>		<b>0</b>	
<b>雑入</b>	<b>40,000</b>	<b>0</b>	<b>40,000</b>	<b>0</b>	<b>40,000</b>	
内訳 印刷代			0		0	
内訳 自動販売機手数料	40,000		40,000		40,000	
内訳 その他			0		0	
<b>その他</b>	<b>1,406,000</b>		<b>1,406,000</b>		<b>1,406,000</b>	施設利用料相当額
<b>収入合計</b>	<b>22,055,696</b>	<b>0</b>	<b>22,055,696</b>	<b>0</b>	<b>22,055,696</b>	

**支出の部**

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>10,780,000</b>	<b>0</b>	<b>10,780,000</b>	<b>0</b>	<b>10,780,000</b>	法人本部経費が含まれていない。
内訳 本俸	9,600,000		9,600,000		9,600,000	
内訳 社会保険料	900,000		900,000		900,000	
内訳 手当計	50,000		50,000		50,000	
内訳 健康診断費	50,000		50,000		50,000	
内訳 勤労者福祉共済掛金	60,000		60,000		60,000	
内訳 退職給付引当金繰入額	120,000		120,000		120,000	
内訳 その他			0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,625,000</b>	<b>0</b>	<b>1,625,000</b>	<b>0</b>	<b>1,625,000</b>	法人本部経費が含まれていない。
内訳 旅費	15,000		15,000		15,000	
内訳 消耗品費	400,000		400,000		400,000	
内訳 会議贈い費	15,000		15,000		15,000	
内訳 印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
内訳 通信費	150,000		150,000		150,000	
内訳 使用料及び賃借料	325,000	0	325,000	0	325,000	
内訳 内 自販機目的外使用料（横浜市への支	25,000		25,000		25,000	
内訳 内 其他	300,000		300,000		300,000	
内訳 備品購入費			0		0	
内訳 図書購入費			0		0	
内訳 施設賠償責任保険	70,000		70,000		70,000	
内訳 職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
内訳 振込手数料	30,000		30,000		30,000	
内訳 リース料			0		0	
内訳 手数料			0		0	
内訳 地域協力費			0		0	
内訳 公租公課	0	0	0	0	0	
内訳 事業所税			0		0	
内訳 内 消費税			0		0	
内訳 内 印紙税			0		0	
内訳 内 其他			0		0	
内訳 その他	500,000		500,000		500,000	
<b>事業費</b>	<b>750,000</b>	<b>0</b>	<b>750,000</b>	<b>0</b>	<b>750,000</b>	法人本部経費が含まれていない。
内訳 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	750,000		750,000		750,000	
内訳 其他			0		0	
<b>管理費</b>	<b>9,300,000</b>	<b>0</b>	<b>9,300,000</b>	<b>0</b>	<b>9,300,000</b>	法人本部経費が含まれていない。
内訳 光熱水費	5,000,000		5,000,000		5,000,000	
内訳 清掃費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
内訳 機械警備費	500,000		500,000		500,000	
内訳 設備保全費	1,800,000	0	1,800,000	0	1,800,000	
内訳 内 空調衛生設備保守	650,000		650,000		650,000	
内訳 内 消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
内訳 内 電気設備保守	300,000		300,000		300,000	
内訳 内 害虫駆除清掃保守	100,000		100,000		100,000	
内訳 内 駐車場設備保全費			0		0	
内訳 内 其他保全費	650,000		650,000		650,000	
内訳 共益費			0		0	
内訳 其他			0		0	
<b>修繕費</b>	<b>474,000</b>		<b>474,000</b>		<b>474,000</b>	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
其他	0	0	0	0	0	
内訳			0		0	
<b>支出合計</b>	<b>22,929,000</b>	<b>0</b>	<b>22,929,000</b>	<b>0</b>	<b>22,929,000</b>	
<b>差引</b>	<b>△ 873,304</b>	<b>0</b>	<b>△ 873,304</b>	<b>0</b>	<b>△ 873,304</b>	

自主企画事業費 収入	450,000	0	450,000	0	450,000	
自主企画事業費 支出	750,000	0	750,000	0	750,000	
自主企画事業 収支	△ 300,000	0	△ 300,000	0	△ 300,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	40,000	0	40,000	0	40,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	25,000	0	25,000	0	25,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	15,000	0	15,000	0	15,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料【包括】</b>	<b>32,542,347</b>	<b>0</b>	<b>32,542,347</b>	<b>0</b>	<b>32,542,347</b>	横浜市より
内 受領額	32,542,347		32,542,347		32,542,347	
戻入額					0	
<b>指定管理料【介護予防】</b>	<b>154,000</b>		<b>154,000</b>		<b>154,000</b>	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
<b>指定管理料【生活支援】</b>	<b>5,627,494</b>	<b>0</b>	<b>5,627,494</b>	<b>0</b>	<b>5,627,494</b>	横浜市より
内 受領額	5,627,494		5,627,494		5,627,494	
戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	50,000		50,000		50,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	10,000		10,000		10,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	50,000		50,000		50,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	10,000		10,000		10,000	
雑入	10,000	0	10,000	0	10,000	
内 印刷代					0	
自動販売機手数料	10,000		10,000		10,000	
その他					0	
その他					0	
<b>収入合計</b>	<b>38,553,841</b>	<b>0</b>	<b>38,553,841</b>	<b>0</b>	<b>38,553,841</b>	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>32,875,000</b>	<b>0</b>	<b>32,875,000</b>	<b>0</b>	<b>32,875,000</b>	法人本部経費が含まれていない。
内 俸	27,950,000		27,950,000		27,950,000	
社会保険料	4,100,000		4,100,000		4,100,000	
手当計	175,000		175,000		175,000	
健康診断費	60,000		60,000		60,000	
勤労者福祉共済掛金	40,000		40,000		40,000	
退職給付引当金繰入額	550,000		550,000		550,000	
その他			0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,095,000</b>	<b>0</b>	<b>1,095,000</b>	<b>0</b>	<b>1,095,000</b>	法人本部経費が含まれていない。
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議滞在費	5,000		5,000		5,000	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	250,000		250,000		250,000	
使用料及び賃借料	105,000	0	105,000	0	105,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	5,000		5,000		5,000	
戻 戻	100,000		100,000		100,000	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	65,000		65,000		65,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
戻 戻			0		0	
その他			0		0	
その他	250,000		250,000		250,000	
<b>事業費</b>	<b>1,584,000</b>	<b>0</b>	<b>1,584,000</b>	<b>0</b>	<b>1,584,000</b>	法人本部経費が含まれていない。
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	500,000		500,000		500,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	200,000		200,000		200,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
その他			0		0	
<b>管理費</b>	<b>2,650,000</b>	<b>0</b>	<b>2,650,000</b>	<b>0</b>	<b>2,650,000</b>	法人本部経費が含まれていない。
光熱水費	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
清掃費	450,000		450,000		450,000	
機械警備費	150,000		150,000		150,000	
設備保全費	550,000	0	550,000	0	550,000	
空調衛生設備保守	180,000		180,000		180,000	
消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
電気設備保守	100,000		100,000		100,000	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	200,000		200,000		200,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
<b>修繕費</b>	<b>126,000</b>		<b>126,000</b>		<b>126,000</b>	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれていない。
<b>支出合計</b>	<b>38,330,000</b>	<b>0</b>	<b>38,330,000</b>	<b>0</b>	<b>38,330,000</b>	
差引	<b>223,841</b>	<b>0</b>	<b>223,841</b>	<b>0</b>	<b>223,841</b>	

自主企画事業費 収入	120,000	0	120,000	0	120,000	
自主企画事業費 支出	954,000	0	954,000	0	954,000	
自主企画事業 収支	△ 834,000	0	△ 834,000	0	△ 834,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,000	0	10,000	0	10,000	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	5,000	0	5,000	0	5,000	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	5,000	0	5,000	0	5,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市美しが丘地域ケアプラザ

令和8年4月1日～ 令和9年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,200		4,200	6,800		6,800	23,000		23,000	54,000		54,000	4,600		4,600
	その他	0	0	0	150	0	150	450	0	450	14,300	0	14,300	1,250	0	1,250
	事業・負担金収入			0			0			0	7,800		7,800	650		650
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	150		150	450		450	6,500		6,500	600		600
	<b>収入合計(A)</b>	4,200	0	4,200	6,950	0	6,950	23,450	0	23,450	68,300	0	68,300	5,850	0	5,850
支出	人件費			0			0	17,100		17,100	55,200		55,200			0
	事務費			0			0	1,800		1,800	11,000		11,000			0
	事業費			0			0	3,500		3,500	11,400		11,400			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	1,800	0	1,800	3,800	0	3,800	0	0	0	1,300	0	1,300	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	1,800		1,800	3,800		3,800			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	1,300		1,300			0
	<b>支出合計(B)</b>	1,800	0	1,800	3,800	0	3,800	22,400	0	22,400	78,900	0	78,900	0	0	0
	<b>収支 (A) - (B)</b>	<b>2,400</b>	<b>0</b>	<b>2,400</b>	<b>3,150</b>	<b>0</b>	<b>3,150</b>	<b>1,050</b>	<b>0</b>	<b>1,050</b>	<b>-10,600</b>	<b>0</b>	<b>-10,600</b>	<b>5,850</b>	<b>0</b>	<b>5,850</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期
1	キッズ体操教室	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	事業に参加することにより、幼少期から近隣の同じような年齢の親子と知り合いになり、子育ての孤立を防ぎ、地域で暮らしやすい環境を整える。	4:子ども・青少年	3	未就学児とその保護者を対象にした親子の体操教室。春5回、秋5回、冬5回コースで実施する。
2	絵本の読み聞かせ	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のふれあいを大切にしつつ、お子様の自己肯定感を養う。参加者のママたちの距離が近いので、知り合いを増やし子育ての孤立を防ぐ。	3:養育者及び乳幼児	4	3名のスタッフが読み聞かせを行う。手遊びなどもある。1回は人形劇を実施。
3	AOBAおやこリトミック	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子ども向け事業として展開。リトミックに参加することにより同世代の知り合いづくりの場として活用。	3:養育者及び乳幼児	4	講師によるピアノを使った親子参加のリトミック。リトミック内で参加者のママたちがコミュニケーションを取り、最後には先生や参加者同士で会話ができる時間を設けている。
4	ベビーマッサージ	R1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	講座を通じてママ達の知り合いづくりの場として機能させ、子育ての孤立を防ぐ	3:養育者及び乳幼児		地域在住の講師によるベビーマッサージ講座。ベビーマッサージ後に参加者同士の悩みの共有や、講師に育児奏暖が出来る時間を多めに取っている。
5	子連れ×マタニティピラティス	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	妊娠期からの子育てへの不安や孤立を防ぐ。赤ちゃんを産んでからではママの孤立を防げない為、虐待につながる傾向があることから、赤ちゃんが生まれるまえから近隣の同世代の知り合いを増やし、子育ての孤立を防ぐ。	7:その他	3	安定期に入ったプレママさん向けに血流改善によるむくみの解消のための運動をする。事業の後半はコミュニケーションの場とし、悩みなどがあれば皆で共有する時間とする。
6	ドレミランドα	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	診断がついていないグレーゾーンを対象とした講座。育てにくさを感じたり、子育てに不安のある方、公園や他の子育て広場などに行きにくい親子を対象とした講座である。	3:養育者及び乳幼児	4	音楽療法の先生に講師をお願いし、Googleフォームでお悩みを聞きながら、音楽を使ってお子様と一緒に触れ合う。最後はお悩みの相談の時間、子育ての孤立を防ぐ。
7	あおば子ども食堂	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に貧困対策や子どもが独りで食事をする「孤立」を防ぐことを目的に「あおば子ども食堂実行委員会」主催で行う。区内のケアプラザ数か所を拠点に実施される。美しが丘地域ケアプラザでは上記の他、子育て世代の居場所づくり、子どもの交流の場として利用していただく。	5:地域	2.3.4	あおば子ども食堂実行委員会による食事の提供。毎週水曜日夕方実施。
8	ふれあいポッチャ	R1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多目的ホールを使ってぼっちゃを楽しんでもらい、心身の健康や他者との交流を図る。近隣の障がい施設や地域住民に声掛けし、施設間交流の機会やつながりを深める機会とする。	2:障害児・者		障害者施設の利用者とともに、ポッチャを楽しむ。
9	木の葉書写の会	H15	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民対象の文化活動として開催。書道を通じて集中力を養い、高齢者には指先の作業をもって介護予防の効果を期待する。	5:地域	1	写経など自由なスタイルで書道を楽しむ。
10	うたのひろば	H30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	唱歌を介しての健康促進や他者との交流、でかける機会の確保、居場所づくりなどを促す。	5:地域	1	多世代を対象とした唱歌の会。歌のリードとピアノ伴奏講師の2名で進行。奇数月に実施。